

国労

蘇我運輸区分会ニュース

第16回分会大会④ 12月20日（月）13時～蘇我コミュニ講習室



現場をわかってない会社施策に怒りの声！

今回の大目玉?！
特別企画乗車券の廃止
今回のダイ改提案で一番驚いたのがこれでした。特急用の月間定期券と回数券（4枚綴り）

を廃止するというものです。紙モノの徹底的な経費節減と、えきねっとトクだ値（チケットレス）等の推進が目的ではあるものの、利用者にとってはデメリットばかりで何の得もなく、苦情やトラブルの嵐が今から予想されます。

毎日、月間定期、または回数券で特急通勤をしている利用者が、それがなくなり、いくらネット上で便利とは言え、毎日特急券を買う煩わしさは考えられないと思います。ネットに関してはいわゆるガラケーではなく、スマホ以外では利用出来ないため「スマホ

を持ってない私はどうしたら良いの?」といった苦情があった旨を数名から聞いています。当然の苦情ですが、車掌は何も答えられません。会社はどう対処しろというのでしょうか。

また、プレス発表の数日後には「定期や回数券をなくし、指定席を拡大する目的は?」と聞かれた車掌もおり「まさかこんなにも早く来るとは?」と驚いていました。会社の資料では「お客様の着席サービスの向上」とか謳っていますが、これを言ったらぶっ飛ばされる

こと必至です。そもそも現場社員でさえ、これら会社の説明に納得出来ないのに、利用者に訴えることなど出来るはずありません!
本当の目的は人減らし合理化だ!
前号でも書きましたが、会社は自分勝手な施策を現場に丸投げではなく、きちんと利用者に向き合った対応をすべきです。車掌に向けられる苦情の嵐に備えて、責任を持って「Q&A」的な資料を用意すべきではないでしょうか。

本当の目的は人減らし合理化であることは、現場で働く社員なら誰の目にも明らかなく、きれいな事ばかり並べて、社員のみならず利



用者まで欺くこの会社。一体、何処へ向かおうとしているのでしょうか。昨年10月には、月間定期や回数券の利用状況調査が行なわれていましたが、最初からこの施策ありきのパフォーマンスであったことも今となっては明白です。

今こそ組合強化を!

組合が弱体化し、この1年来、全ての施策が現場提案なしにいきなり決定項目で来るようになりました。今回のダイ改内容など、社員も利用者と同じプレス発表で知るといふ非常にふざけた話であります。これに歯止めをかけるには、組合の強化しかありません!

何処に向かうのやら、「この会社」!

☆ ダイアのタブレット化も含め、現場をわかってないにもほどがあります！一体どんな人間が考えているのでしょうか。